

開校50周年



HIGASHI TIME 7月号

令和3年7月20日 発行:座間市立東中学校 校長 大沢奈緒美

学校便り(HIGASHI TIME)は、本校ホームページにカラーにて掲載しています

毎日続いた雨も終わりを告げ、暑い夏がやってきました。皆様、いかがお過ごしでしょうか。今年もこの梅雨時に、局地的豪雨に見舞われた地域もあり、座間市でも近年聞いたことのない「土砂災害警報」の発令によって、その日に座間市総合体育大会が予定されていた部活動はすべて延期となりました。(その後、すべての部活動が期間内に終了することができました)

さらに新型コロナウイルス感染症への不安が拭いきれないため、学校連携チケットによるオリンピック観戦は残念ながらキャンセルとなり(結果的に、県開催のオリンピックは、無観客となりました)引き続き、神奈川県は、まん延防止等重点措置の延長となりました。それでも、今まで対象地域とされた座間市は、まん延防止等重点地域より除外されたことに少し安堵はあるものの、依然として、感染者は毎日増えています。

したがって、夏季休業中も、新型コロナウイルスに感染しないよう、『人と人との接触機会の抑制を図るため、生活に必要な場合を除く、日中を含めた外出の自粛、生活に必要な場合を除く都道府県をまたぐ移動の自粛、混雑している場所や時間を避けて行動すること』が求められています。(特措法に基づくまん延防止等重点措置に係る神奈川県実施方針より)

ワクチン接種につきましても、当初8月下旬より市内中学校を利用しての集団接種が予定されておりましたが、今では白紙となっています。

それでも、本校におきましては、今学期、保護者の皆さまのご協力と生徒たちの努力により、臨時休校とならず、本日無事に終業式を迎えられますことに、感謝申し上げます。

文化祭合唱曲が決まりました

9月30日(木)ハーモニーホール座間に於いて、「合唱コンクール」が実施されます。今年も残念ながら、入場制限のため、市内中学校6校とともに、保護者の入場はできず、無観客での開催となりました。また、歌の練習につきましても、未だマスク(フェイスカバー)着用となっています。いつになったら、マスクをはずして思い切り歌える日が来るのでしょうか。

学年合唱は、1学年「コスモス」2学年「HEIWAの鐘」3学年「大地讃頌」となっています。(昨年度は、学年合唱は中止としました。今年度は、どのように工夫したら実施できるかを、現在検討中です)各クラス合唱は次の曲に決まりました。

クラス	1 学年	2 学年	3 学年
1 組	空高く	瑠璃色の地球	手紙~拝啓15の君へ~
2 組	空は今	青葉の歌	虹
3 組	地球星歌	輝くために	証
4 組	大切なもの	心の瞳	友~旅立ちの時~
5 組	あさがお	旅立ちの時~Asian Dream Song~	Y E L L

～勝ちより価値のある仲間たち～

部活動 市夏季大会結果

座間市中学校夏季大会結果		★…県央大会出場
★女子バレー		優勝
★サッカー		優勝
★ソフトボール		(全敗)
軟式野球		(1勝4敗)
バスケット	男子	(全敗)
	女子	(1勝4敗)
ソフトテニス	男子	団体戦4位 個人戦ベスト16
	女子	団体戦5位 個人戦ベスト16
★卓球	男子	団体戦3位
	女子	団体戦2位 個人戦3位
★剣道	男子	団体戦3位 個人2回戦敗退
	女子	団体戦優勝 個人戦3位
★バドミントン(個人登録)	シングルス	優勝

すでに市大会が終わり、残念ながら県央大会にコマを進めることができず、3年生が引退した部活動もあるかと思えます。今年度も時間や場所が限られた中での練習であったり、保護者の方の応援が無かったりと悔いが残る部分もあったかと思えます。

それでも大会で応援をする中で一人一人のひたむきな姿に私は感動しました。感動を与えてくれた生徒の皆さんに感謝です。そして、今まで共に力を合わせて戦ったチームの仲間に出会えたことに、勝利(かち)より価値を見いだせたなら嬉しいです。さらに県央大会に繋がれた部活動については、次の県大会を目指して頑張してほしいです。



★他の写真は、2学期に掲示します。

そして、6月号の第2弾として、これから暑い熱い夏に向けて大会やコンクールに挑む陸上競技部と吹奏楽部の代表者の意気込みを掲載します。(吹奏楽コンクール：7/28、陸上大会：8/12実施予定)

私は、今年コンクールに出場できることをとても嬉しく思います。去年、コンクールがないと知った時、私が真っ先に思い浮かんだのは緑学年の先輩でした。今までコンクールに向けて努力をしてきたのに、突然現れたウィルスのせいで目標がなくなってしまったのです。先輩は、部活で涙を流したりしませんでした。その分、たくさんのことを私たちに教えてくれました。自分たちがコンクールに出られない分の力を私たちに託すように。

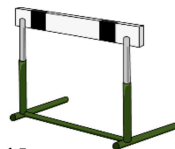
私たちは今年のコンクールに出ることができません。3年生は最初で最後の、1、2年生は初めてのコンクールです。私はコンクールに向けていろいろな想いがあります。その中で特に大切にしたいのは今年のメンバーでコンクールに出られることや去年の出られなかった先輩や、今まで3年間支えてくれた家族への感謝です。もちろん結果を残すことも大事ですが、それぞれの想いを音色に乗せて届けられるようにしたいです。

【吹奏楽部部長 宮下 夏帆】



3年生は、あと少しの大会しかありません。3年生の引退の大会である夏の学校対抗大会はもちろん、優勝を狙いますが、結果だけではなく、みんなの思い出に残るような大会にしたいと思っています。今、コロナ禍の状況で大会があっても自分たちの仲間を声を出して応援することができません。普段の大会では部活内で考えた応援歌を歌い、盛り上がっていました。ですが、コロナがあり大会も減って、モチベーションが上がらない人が多くいました。陸上部は、個人種目が基本なので一人でやろうと思えばいつでもできます。ですが、陸上部内では、一人ではなくアドバイスなど大会に向けて自己ベストを尽くせるようにみんなで練習に取り組んでいます。これからまだまだコロナが続いてしまった通りに出来ないかもしれないけれど、一つ一つの練習時間を大切にして、夏の大会でベストを尽くせるようにしていきたいです。

【陸上競技部部長 須藤 祐希】



創立 50 周年記念事業 イメージキャラクター決定！



令和3年10月30日（土）に、創立50周年記念式典を実施するため、3年前から本校保護者OBを中心に「実行委員会」が立ち上げられ準備を進めてまいりました。そして、いよいよ開催まであと3か月余りとなりました。

そこで、昨年度末に現2，3年生を対象に、『50周年イメージキャラクター』の募集をしたところ19点もの作品の応募がありました。ご協力ありがとうございました。

どの作品も可愛らしく力作でしたが厳正なる審査の結果、石川稟夏さんの「ふわリン」に決定しました。

「ふわリン」はすでに3年生の学年キャラクターとして活躍しており、他学年の生徒の皆さんもどこかで見ているかもしれません。

当日の記念式典は2部制とし、第1部を式典、第2部は本校卒業生による記念講演を計画しております。詳細については、2学期にお知らせいたしますが、当日は、登校日になりますので、ご承知おきください。（振替休業日は11月12日（金）となります）

クラス	作品応募生徒名
3年3組	石川 稟夏 さん
2年1組	服部 羽来 さん
2年5組	松本 寛太 さん
2年1組	小池 穂果 さん
2年1組	津田 留依 さん
2年1組	武井 美優 さん
2年3組	西澤 陽汰 さん
2年4組	山本 春香 さん
2年4組	アキノコジマさん
2年5組	吉田 里緒 さん
2年5組	山中 虎之介さん
3年2組	星野 かるなさん
3年3組	福増 祥太朗さん
3年4組	熊谷 俊哉 さん
3年4組	上坂 咲勝 さん
2年1組	阿比等 政治さん
3年4組	秦 琳央 さん
3年3組	大山 玲花 さん
3年4組	木村 春輔 さん

小中合同引き渡し訓練

昨年度は、中止を余儀なくされた「引き渡し訓練」でしたが、今年は6月28日（月）に予定通り実施することができました。今年度は、新型コロナウイルス感染症予防対策及び、もしも校舎が倒壊の恐れがあった場合を想定し、中学校では初めての試みである、グラウンドでの引き渡しに挑戦しました。

しかし、前日まで雨の予報が出ていたため、校舎内での引き渡しも想定しながらの計画でしたが、当日は予定通りグラウンドにて実施することができました。保護者の方のお迎えに、生徒たちが嬉しそうに帰る姿が印象的でした。ご協力ありがとうございました。

さて、現在、予想される大地震で一番懸念されるのが南海トラフ地震です。ひとたび発生すると、ここ座間市でも震度5弱の地震に襲われると想定されており、引き取りの必要とされる規模となります。

万が一、学校内において大規模災害に見舞われた場合、学校メール又は学校ホームページを活用し、対応について連絡することになっております。ご承知おきください。



令和3年度 福祉推進作文・標語受賞者の紹介

座間市主催の上記コンクールにおいて、次の5名が受賞しました。表彰式は、9月20日(月)敬老の日の「福祉大会」にて行われます。受賞者の皆さん、おめでとうございます！

標語	佳作	榎 瑠衣さん	2年
作文	優秀	成重 芽唯さん	2年
作文	佳作	中里 海斗さん	2年
作文	佳作	小清水 茉奈さん	2年
作文	佳作	コレス ヲルケイソ アン アキノ さん	2年

夏休み作品募集のお知らせ

座間市を中心に、今年の夏休みも多くの作品募集案内がきています。すでに、チラシが配付されていたり、各教科で既にとりくんでいたり、また教科の課題となっている募集内容もあるかと思います。日頃、自身の考えている思いや気づき、あるいはアイデアなど、この夏、新たな自分発見として、挑戦してみませんか？もしかしたら、自分でも気づかなかった才能を見いだせるかもしれません。

作品案内の一部を紹介します。気になった人は夏休み中でも、問い合わせしてみてください。

図書館を使った調べ学習コンクール
中学生主張作文コンクール
第3回「とどけよう『絵とことば』コンテスト
第5回中学生「食」の作文コンクール
ざま統計グラフコンクール
座間市中学校POPコンクール2021
人権作文コンテスト
税の作文・標語
座間市創意工夫展
緑化運動・育樹運動コンクール
第37回防災ポスターコンクール
交通安全ポスター
交通安全ファミリー作文コンクール



日・曜日		8、9月行事予定表
30日	月	始業式・体育祭種日責任者会議 食育講演会 部活動再登校 14:00
31日	火	2、3年夏休み明けテスト
9/1日	水	評議会・常任委員会
4日	土	PTA役員会・運営委員会
6日	月	3年午前日課・修学旅行前日準備
7日(火)～9日(木) 3年修学旅行(京都・奈良方面)		
10日	金	3年 10:30 登校 3年展示鑑賞
13日	月	2学年朝会 諸活動停止
16日	木	2年展示鑑賞
17日	金	1年展示鑑賞
21日	火	月曜日課・諸活動停止
22日	水	⑤授業参観 1、2年保護者会 3年進路説明会
27日	月	全校朝会 諸活動停止
29日	水	合唱コンクール前日準備
30日	木	第50回文化祭・合唱コンクール
9月7日(火)～10日(金) おはボラ(予定)		

編集後記

ある休日にスーパーへ食料品の買い物に行ったとき、小さな女の子が、お母さんに連れられて買い物にきていました。「ねえねえ、ママ。なぜ、トマトは赤いの？」「最初は緑なのよ。それで赤くなって食べられることを教えてくれているのかな」「じゃあ、なぜこれはみどりなの？」と女の子は「なぜ」を連発していました。お母さんは答えに困りつつも、子どもとの会話を楽しんでいるようで、微笑ましく感じました。

そこで、ふと思ったのが、時が流れ子どもが思春期を迎えると「なぜ(どうして)」を連発するのは、親の方が多くなっているのではないかとということです。

「なぜ、勉強しないの」「なぜ、服を脱ぎっぱなしにするの」「なぜ…」新しい発見と出会った時に発せられた微笑ましい「なぜ」がいつの間にか、誰かを責めることばに使われることになってしまう。自分自身も経験があります。今になって思うと、そんなに問い詰めても解決なんてせず、むしろ嫌な空気が流れていたりしました。

思春期の子どもに「なぜ」を連発すればするほど、答えることもできず、苦しくなる。あるいは反抗して黙り込んでしまうのかもしれませんが、そこで、ちょっと「なぜ」を使わずに「あなたは どうしたい？」「どうしようと思ってる？」と言葉を変えてみてはどうでしょう。

あるいは、「なぜ(どうして)」のことばのあとは、ほめ言葉にしてみるというのはどうでしょうか。「なぜ、あなたはそんなに優しいの？」「なぜ、あなたは、そんなに頑張れるの？」きっとこのあとに続くことばで、あたたかい会話が生まれてくるのではないのでしょうか。